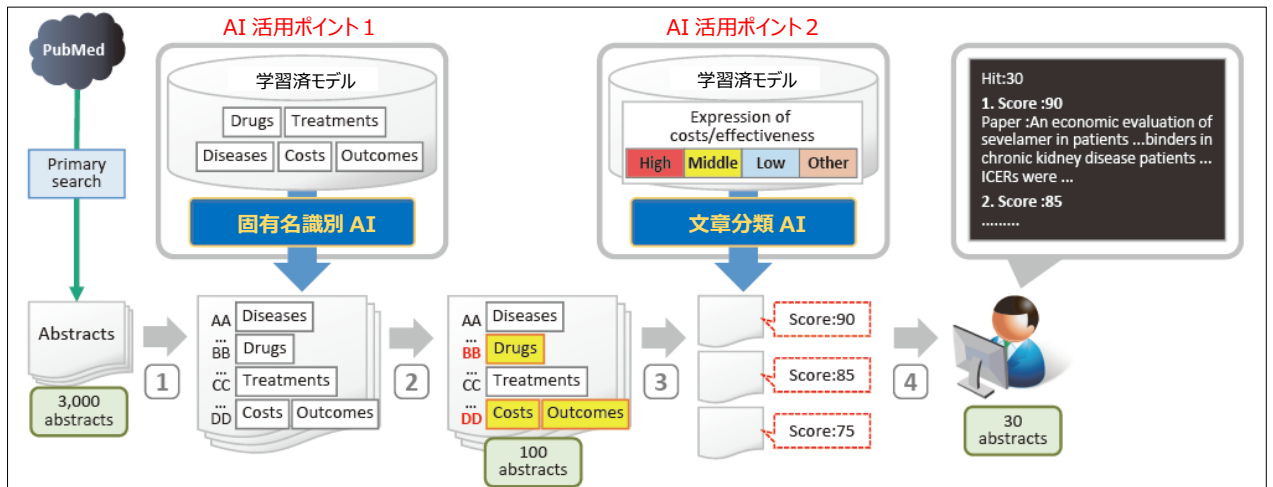


⑦ アウトカムリサーチ (HEOR) / 医療技術評価 (HTA) (LINC 内番号 : PJ27)

AI システムの概要

論文データを「薬剤」「疾病」をキーワードとして高精度に判別し、費用対効果の観点から優先順に表示する。



システム構成イメージ

AI システムの社会応用可能性

医薬品・医療機器の医療経済性評価に必要なプロセスを短縮し、創薬研究や臨床研究のテーマ創出、マーケットアクセス戦略、製造販売後のマーケティング戦略等の意思決定サポートツールとなり得る。

特に、論文等のテキスト情報から興味のある疾患の有効性・安全性の情報を抽出し、費用対効果の観点から議論を行うことの迅速化が可能となる。

参画メンバー (企業、アカデミア)

エーザイ(株)、杏林製薬(株)、協和キリン(株)、田辺三菱製薬(株)、中外製薬(株)

富士通(株)、草場コンサルティング事務所

理化学研究所医科学イノベーション推進プログラム、京都大学大学院 医学研究科、理化学研究所データプラットフォーム